allcinema

特捜部Q　檻の中の女（2013）

KVINDEN I BURET
THE KEEPER OF LOST CAUSES

メディア 映画
ジャンル ミステリー　サスペンス　犯罪
製作国 デンマーク
色彩 Color
時間 97分
初公開日 2015/
映倫 R15+

【解説】

デンマークの作家Ｊ・エーズラ・オールスン原作の『特捜部Ｑ』シリーズを映画化したサスペンスドラマ。原作は本国で2007年に発表されて以来評判を呼び、以降シリーズ化された人気ミステリーシリーズで、本作は第１作目『特捜部Ｑ―檻の中の女―』の映像化作品。未解決事件を扱う窓際部署所属刑事の活躍が、スリルあふれる描写で綴られる。出演は「72時間」のニコライ・リー・コス、「しあわせな孤独」のソニア・リクターら。2015年１月～２月開催の＜未体験ゾーンの映画たち2015＞にて上映。

捜査ミスにより部下を殉職させ、自身も重傷を負った経験を持つ殺人課の刑事・カール。新設部署である特捜部Ｑへ配属されることになったが、そこは未解決事件の残務整理を主な業務とする閑職部署だった。仕事をしていく中で、カールは５年前に起きた女性議員の失踪事件に興味を持つ。議員のミレーデが、船から姿を消した後自殺として処理されていたのだ。助手アサドの力を借りながら、カールは再調査に挑むのだが…。

【クレジット】

監督	ミケル・ノルゴート	Mikkel Norgaard	
製作	ルイーズ・ヴェスト	Louise Vesth	
	ピーター・オールベック・イェンセン	Peter Aalbaek Jensen	
原作	ユッシ・エーズラ・オールスン	Jussi Adler-Olsen	『特捜部Ｑ 檻の中の女』（早川書房刊）
脚本	ニコライ・アーセル	Nikolaj Arcel	
撮影	エリック・クレス	Eric Kress	
編集	モーテン・エグホルム	Morten Egholm	
	マルティン・シャーデ	Martin Schade	
出演	ニコライ・リー・コス	Nikolaj Lie Kaas	カール・マーク
	ファレス・ファレス	Fares Fares	アサド
	ソニア・リヒター	Sonja Richter	ミレーデ・ルンゴー
	ミケル・ボー・フォルスゴー	Mikkel Boe Folsgaard	
	ソーレン・ピルマーク	Soren Pilmark	
	トールス・リュービュー	Troels Lyby	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.